図研エルミック株式会社
会社説明会

（東証マザーズ：4770）

2013年11月22日

代表取締役社長　朝倉　尉

ZUKEN ELMIC Proprietary and Confidential

2014年 3月期 第2四半期

決算報告

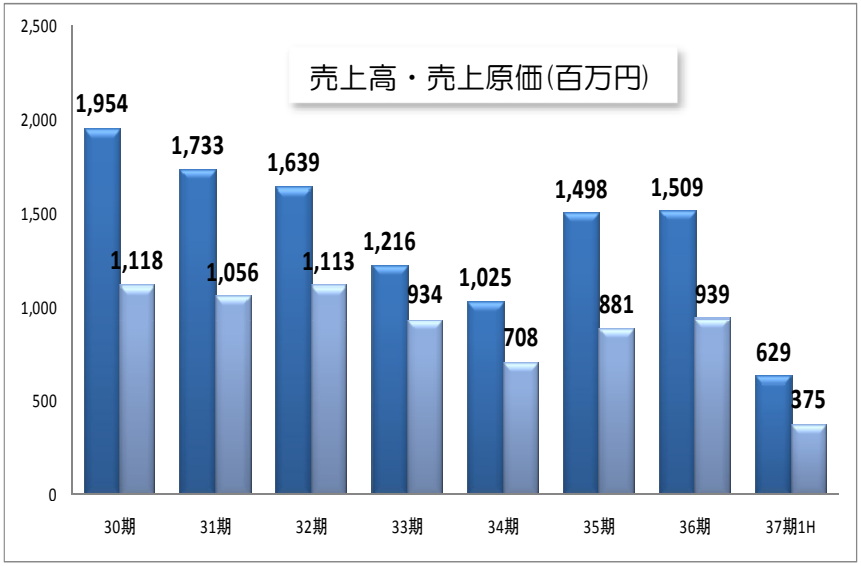
ZUKEN ELMIC Proprietary and Confidential

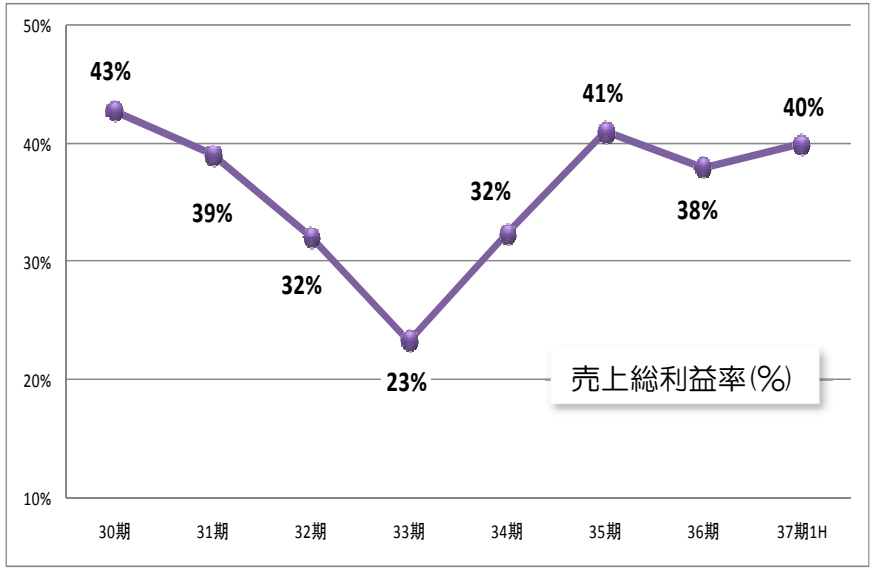
業績結果

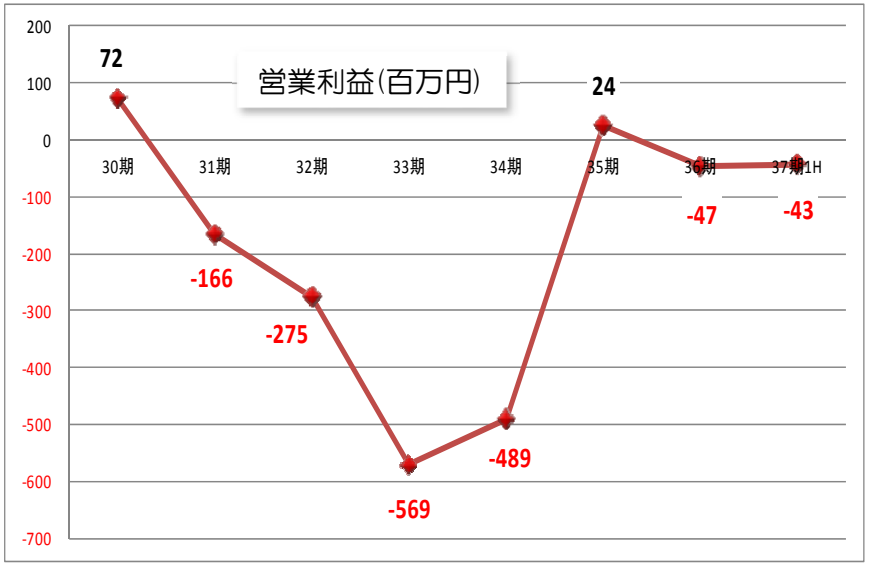
37期 単位：百万円, %	第1四半期		第2四半期		上半期	
	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比
売上高	303	94%	325	88%	629	91%
売上原価	180	84%	195	103%	375	93%
売上総利益	122	114%	130	73%	253	89%
販管費	158	94%	138	90%	296	93%
営業利益	▲35	+24	▲7	▲32	▲43	▲8
経常利益	▲35	+24	▲8	▲33	▲43	▲8
当期純利益	▲25	+35	▲8	▲36	▲34	▲1

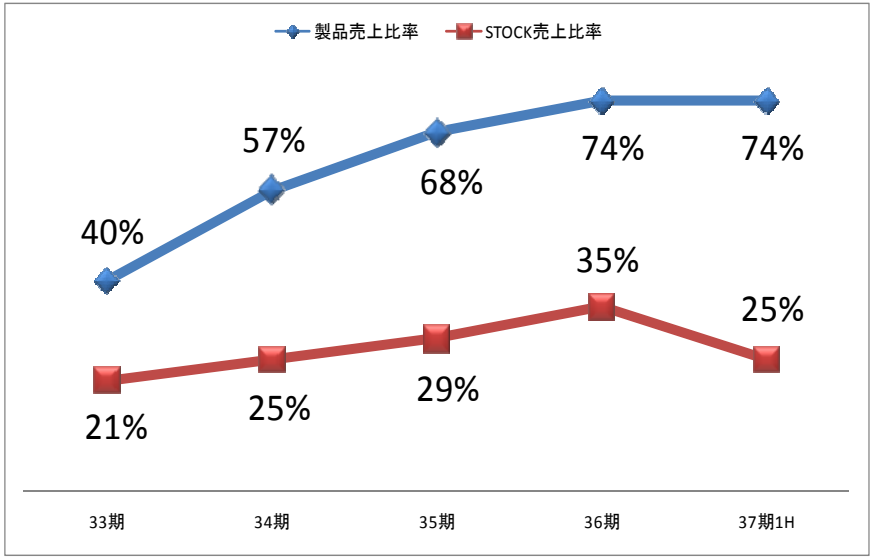
- 営業利益、経常利益、当四半期純利益の各段階において、損失を計上。
- ミドルウェア製品事業の一部開発業務における遅延に伴い、原価の大幅増加。
- ミドルウェア製品事業のロイヤルティ収入の減少により、売上総利益が減少。
- ハードウェア製品事業における不採算事業撤退に伴い、売上高が減少。

業績推移

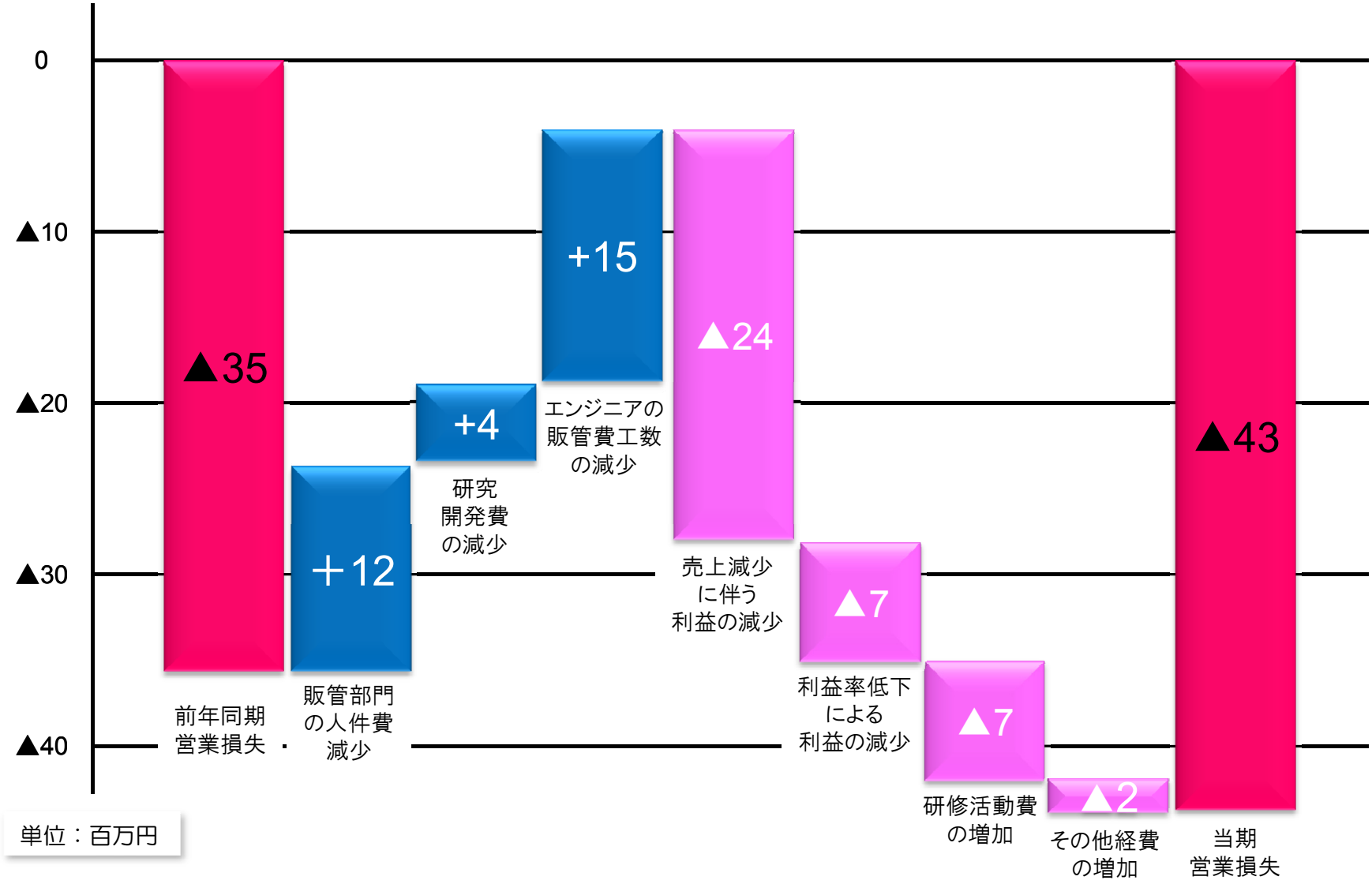

売上高・売上原価(百万円)
2,500
2,000
1,500
1,000
500
0
1,954
1,118
1,733
1,056
1,639
1,113
1,216
934
1,025
708
1,498
881
1,509
939
629
375
30期
31期
32期
33期
34期
35期
36期
37期1H


50%
40%
30%
20%
10%
43%
39%
32%
23%
32%
41%
38%
40%
売上総利益率(%)
30期
31期
32期
33期
34期
35期
36期
37期1H


200
100
0
-100
-200
-300
-400
-500
-600
-700
営業利益(百万円)
72
-166
-275
-569
-489
24
-47
-43
30期
31期
32期
33期
34期
35期
36期
37期1H

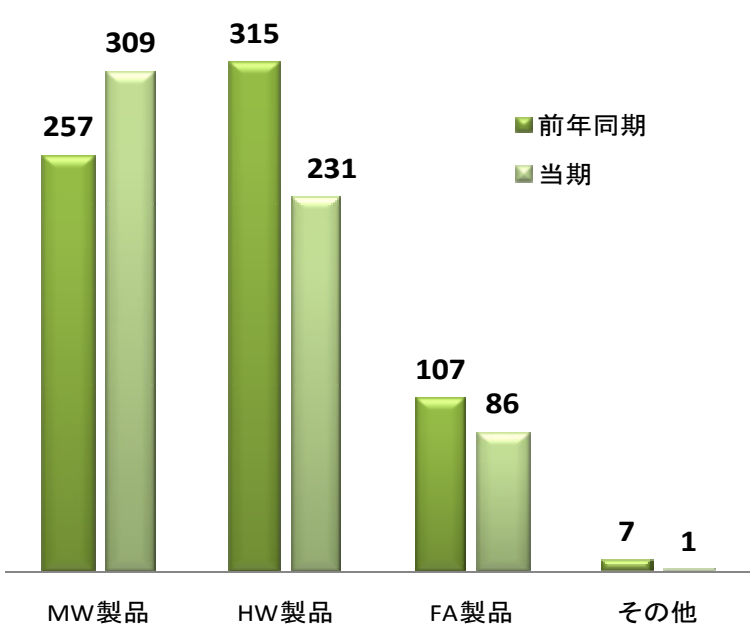

製品売上比率
STOCK売上比率
40%
57%
68%
74%
74%
21%
25%
29%
35%
25%
33期
34期
35期
36期
37期1H

営業損失 変動要因

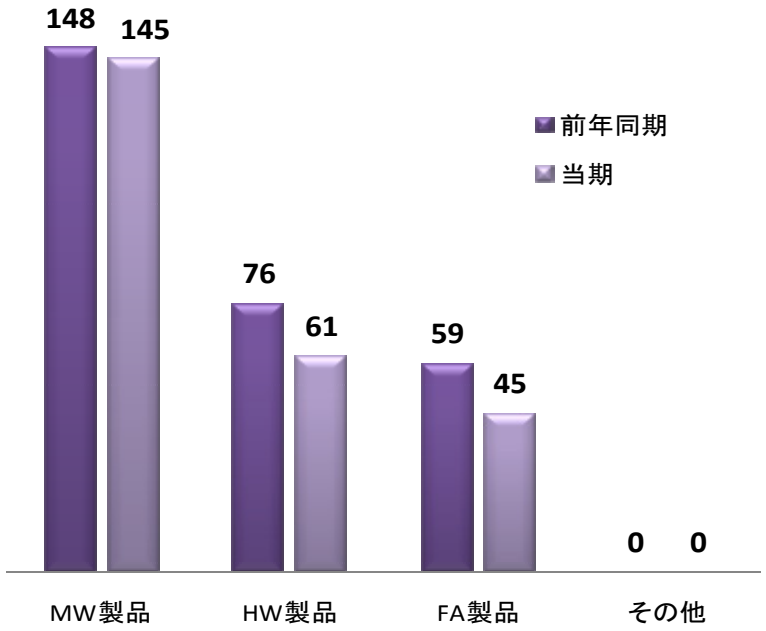

0
▲10
▲20
▲30
▲40
▲35
前年同期
営業損失
＋12
販管部門
の人件費
減少
+4
研究
開発費
の減少
+15
エンジニアの
販管費工数
の減少
▲24
売上減少
に伴う
利益の減少
▲7
利益率低下
による
利益の減少
▲7
研修活動費
の増加
▲2
その他経費
の増加
▲43
当期
営業損失
単位：百万円

セグメント別 前年同期比較

売上高 (単位：百万円)



セグメント利益 (単位：百万円)



- **ミドルウェア製品事業**
  IPセキュリティ分野やEMS分野におけるビジネスが手堅く推移し、売上高は増加(前年同期比¥52M増(21%増))したものの、利益率の高いロイヤルティ収入の減少や一部開発業務の遅延に伴う原価増が影響し、利益面は微減。

- **ハードウェア製品事業**
  不採算事業の撤退に伴い、売上高が減少(前年同期比¥84M減(27%減))。LSI開発向け IPなどの自社製品の販売比率が高まり、利益率は改善傾向にあるが、売上高の減少に伴う利益減を補い切れず。

- **FA製品事業**
  ボード製品販売は堅調に推移したものの、FAネットワーク向け製品の顧客プロジェクト見直しなどの影響を受け、売上高が減少(前年同期比¥21M減（20%減))。

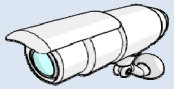
2014年 3月期 業績見通し

（重点活動方針）

ZUKEN ELMIC Proprietary and Confidential

ターゲット市場

IPセキュリティ分野



IPセキュリティ機器向けに
ミドルウェアパッケージや
モジュール製品を提供

ONVIF

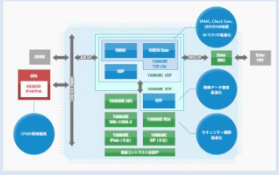
車載・AV分野

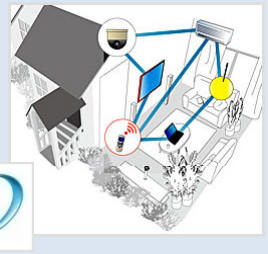
車載機器やAV機器向けに
ミドルウェアパッケージを提供

情報
ネットワーク
社会

EMS・汎用分野

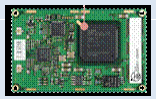
エネルギーマネージメントや
各種機器のネットワーク接続向けに
ミドルウェアパッケージや
LSI開発用 IPを提供

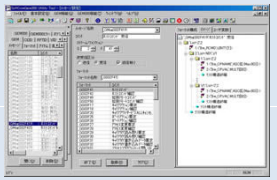




FA・産業分野

産業機器やFAネットワーク向けに
モジュール製品やソフトウェア
パッケージを提供





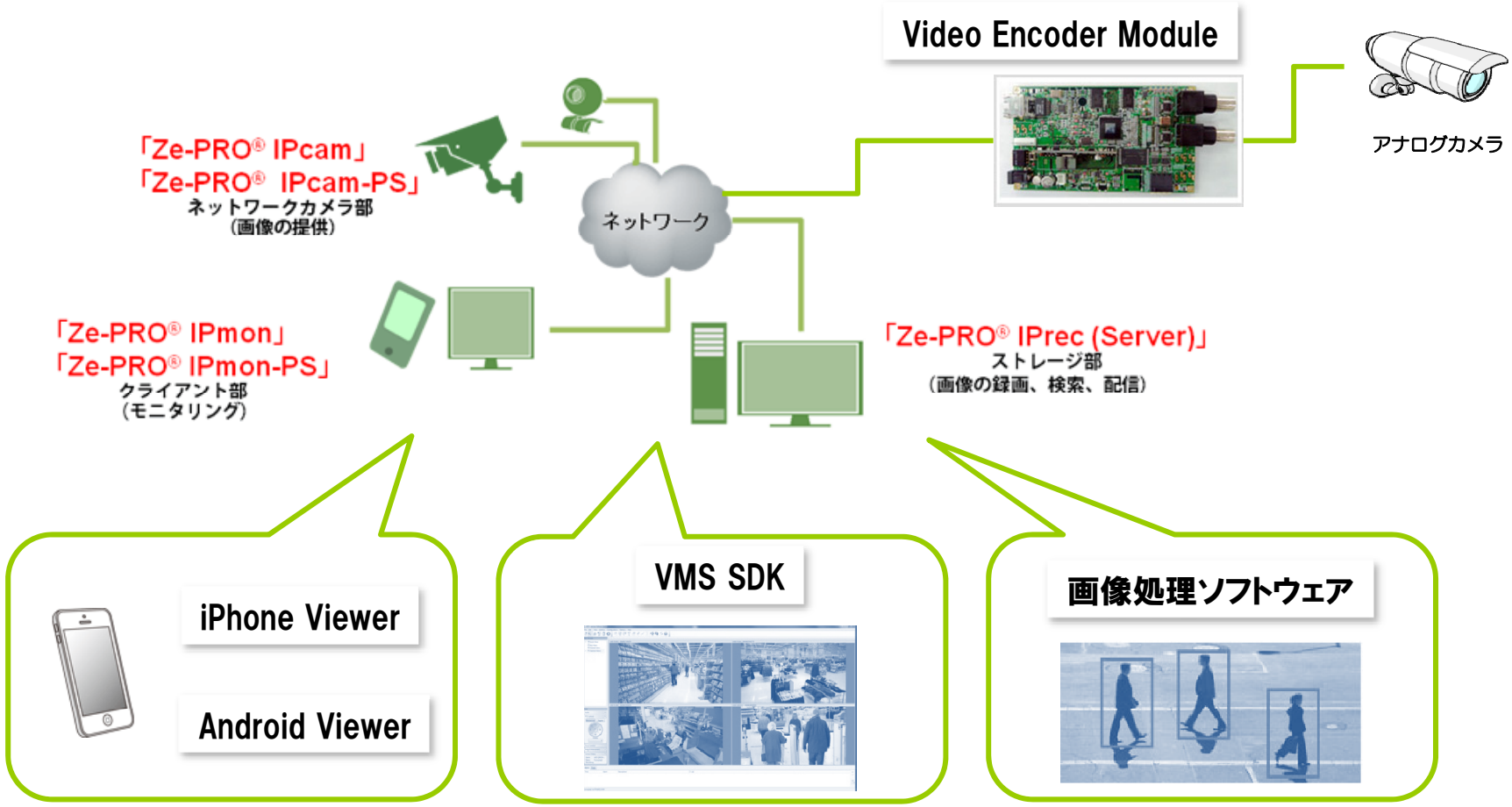
ターゲット市場ポテンシャル

	IPセキュリティ 分野	車載・AV 分野	EMS・汎用 分野	FA・産業 分野
MW製品	ONVIF VMS, Viewer Building Control	Mirror Link Miracast	KASAGO ECHONET Lite	
HW製品	Encoder Module		YAMAME	WLAN Module FA Module
FA製品				FA Protocol SoftCom

重点拡販製品

1. IPセキュリティ分野

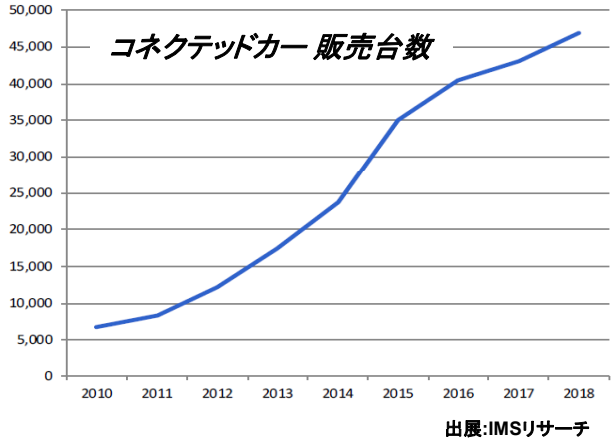
● 標準IF規格であるONVIF準拠のライブラリの提供に加え、システム提供ビジネスへ



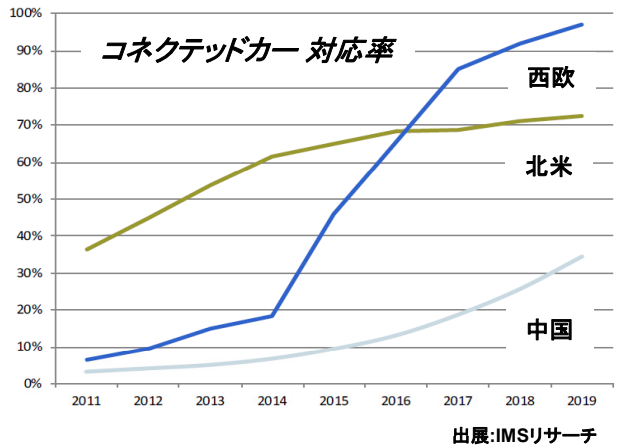
重点拡販製品

2. 車載分野

- Mirror Linkの次期バージョンへの早期対応を行い、既存顧客への拡販および自社開発ライブラリからの置き換えを加速
- パートナー企業との協業による海外顧客への拡販を推進



出展:IMSリサーチ



出展:IMSリサーチ

コネクテッドカー市場は、2018年に4,600万台に成長
（画面複製技術応用によるユニットの割合は2018年に33% 1,500万台と予測)

Mirror Link ver1.2 & Miracast

MirrorLink
over WiFi Display
(Miracast)

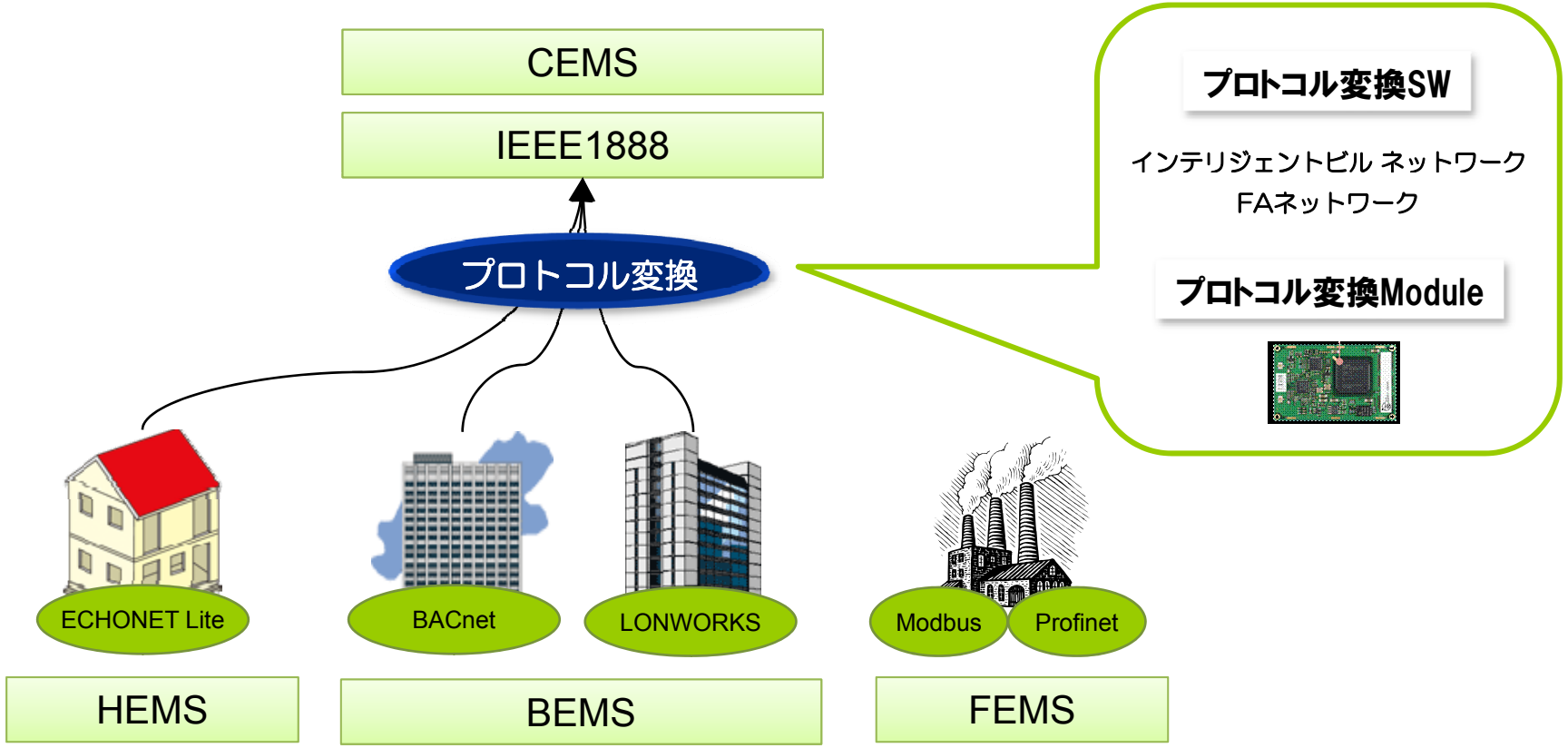
欧州向けユニットの開発は、日本・台湾・中国が中心。

Quanta Storage（台湾）との共同開発

重点拡販製品

3. EMS分野

- ECHONET Lite規格に準拠したライブラリを提供し、ハウスメーカーや住宅設備メーカーなど新たな顧客層の拡大を推進
- 既存プロトコルとのプロトコル変換をサポートし、競合との差別化を強化



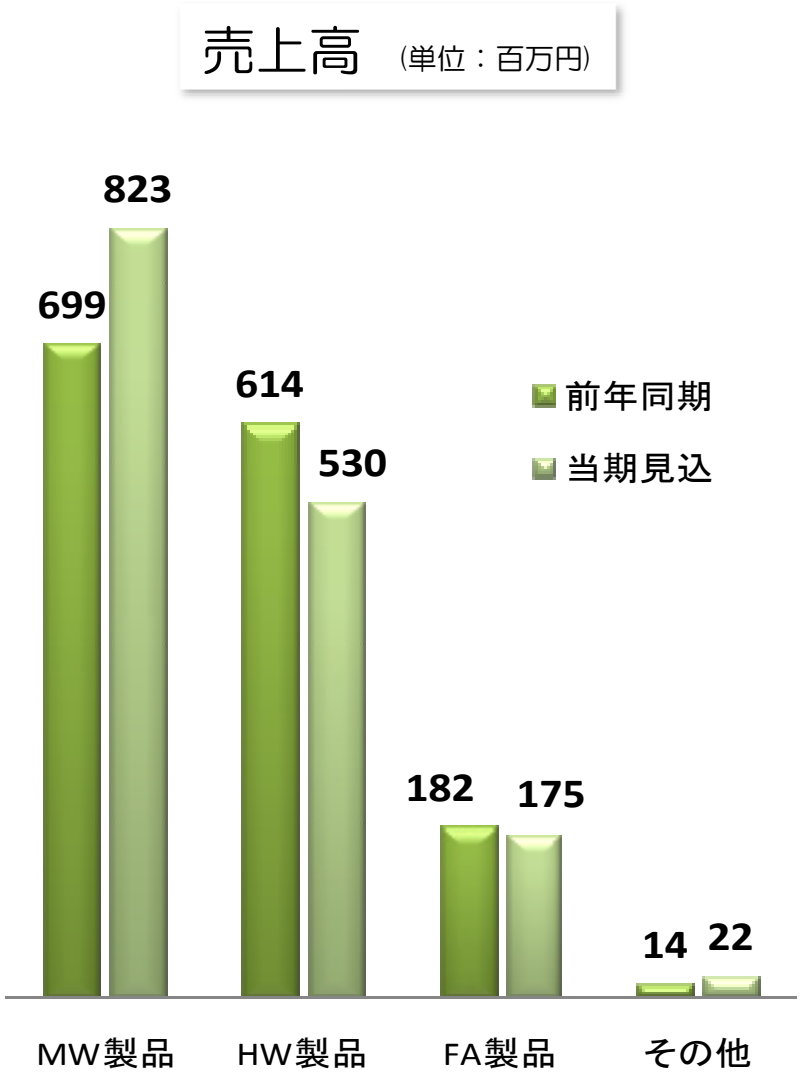
2014年 3月期 業績見通し

37期 単位：百万円, %	第2四半期 累計		通期	
	実績	前年同期比	見込	前年同期比
売上高	629	91%	1,550	103%
売上原価	375	93%	908	97%
売上総利益	253	89%	642	113%
営業利益	▲43	▲8	25	+72
経常利益	▲43	▲8	25	+71
当期純利益	▲34	▲1	15	+138

- 上半期での売上高の減少ならびに損失増加により通期業績予想を修正。
- FA製品事業の需要低迷に伴い、今年度業績への貢献見通しを修正。

■ 製品販売への一層の注力による売上総利益率の向上。
■ 外注費・材料費などの厳格管理による売上原価率の低減。
■ 新製品リリースによる国内外ターゲット市場での業績拡大。

セグメント別 業績見通し（前年同期比較）



ミドルウェア製品事業

IPセキュリティ分野および汎用分野向けの既存製品による開発業務は堅調な見通し。
IPセキュリティ分野、車載分野、EMS分野において、新製品をリリースし事業拡大を推進。

ハードウェア製品事業

不採算事業の撤退に伴い、売上高は減少する見通しだが、LSI開発業務は底堅く推移する見通しであり、LSI開発向けIPや無線通信モジュールの更なる拡販を中心に利益率の高い事業拡大を推進。

ＦＡ製品事業

FAネットワーク分野での需要は引き続き低迷が予想されるが、PC98エミュレータの代理店拡充による業績拡大やEMS分野向けミドルウェア製品との連携による新製品リリースにより事業拡大を推進。

－ ご注意 －

本プレゼンテーション資料および図研エルミック代表者が口頭にて提供する情報には、
当社の現時点における期待、見積りおよび予測に基づく記述が含まれています。
これらの将来の事象に係る記述は、当社における実際の財務状況や活動状況が、
当該将来の事象に係る記述によって明示されているもの又は暗示されているものと
重要な差異を生じるかもしれないという既知および未知のリスク、不確実性その他の
要因が内包されています。

会社紹介

（参考資料）

ZUKEN ELMIC Proprietary and Confidential

会社概要

社名	図研エルミック株式会社
設立	1977年4月30日
資本金	1,202,036,093円　（2013年9月30日現在）
事業内容	ミドルウェア製品およびシステム・モジュール製品の開発ならびに販売
従業員数	81名　（2013年9月30日現在）
事業所	本社　（横浜市港北区新横浜三丁目1番1号） 大阪営業所　（大阪市浪速区湊町1丁目4番38号　近鉄新難波ビル9階）
役員	代表取締役会長　勝部 迅也 代表取締役社長　朝倉　尉 取締役　下条　雅人 取締役　江口　慎一 監査役(常勤)　大門　肇 監査役　新井　浩之 監査役　森尾　稔
加盟団体	一般社団法人 組込システム技術協会 IPv6 Ready Logo Program SEMI UPnP Forum ONVIF CAR CONNECTIVITY consortium T-Engine Forum

沿革

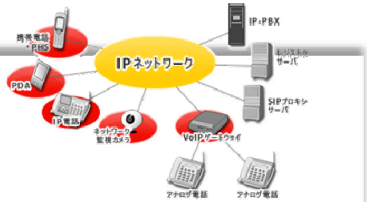
1977	•㈱エルミックシステムを横浜市に設立
1983	•ELXシリーズ(ELX-86M)販売開始
1998	•組込み専用インターネットプロトコル(KASAGO TCP/IP) 販売開始
2000	•東証マザーズ上場(7月25日) •半導体製造装置向け通信ソフトウェア(SoftCom)販売開始
2002	•KASAGO IPv6販売開始
2003	•国内初IPv6 Ready Logo取得
2004	•半導体製造装置向け通信ソフトウェア(GEM300)販売開始
2005	•ウェスコム社と合併し、エルミック･ウェスコム株式会社に •IPv6 Ready Logo Phase-2取得
2006	•IPSec販売開始
2007	•SIP販売開始 •㈱シーイーシーと業務資本提携
2008	•㈱図研と業務資本的提携
2009	•㈱図研よりSoC事業部を分割吸収(6月) •社名を図研エルミック株式会社に(7月)
2009	•IPセキュリティ向けミドルウェア(Ze-PRO RTP, ONVIF)販売開始 •セキュリティアダプター(IP-Cipher)販売開始
2010	•オプテックス社とセンサーソリューションで業務提携 •PC98アーキテクチャ互換システム(iNHERITOR Ⅱ)販売開始
2011	• ONVIF NVS部ライブラリ(Ze-PRO IPrec)販売開始 • LSI開発向けIP(YAMAME JPEG-XR)販売開始 • IPSec / IKEv2販売開始
2012	• Ze-PRO IPrecが日刊工業新聞 十大新製品賞 中堅･中小企業賞を獲得 • 菱洋エレクトロ殿, 東芝情報システム殿, コア殿と販売･サポート提携開始 • ジーニック殿(Forte Vision), モルフォ殿(画像処理SW)の代理店開始
2012	･LSI向けIP(YAMAME TOE Lite / RSA / AES /SHA-1/2)販売開始 ･SS無線LANモデム(Ze-Module WLAN)販売開始
2012	･Mirror Link対応ミドルウェア(Ze-PRO Mirror)販売開始 ･ONVIF Profile-S対応ミドルウェア(Ze-PRO IPcam-PS, IPmon-PS)販売開始
2013	•ECHONET Lite対応ミドルウェア販売開始 •LSI開発向けIP(YAMAME UDP/RTP)販売開始

事業概要

“つなぐ・ながす” 先端ネットワーク技術を「素材」に変えて提供します。

ミドルウェア製品事業

各種規格に適合したコア技術を、各アプリケーションに
最適化した、ミドルウェアパッケージとしてご提供します。



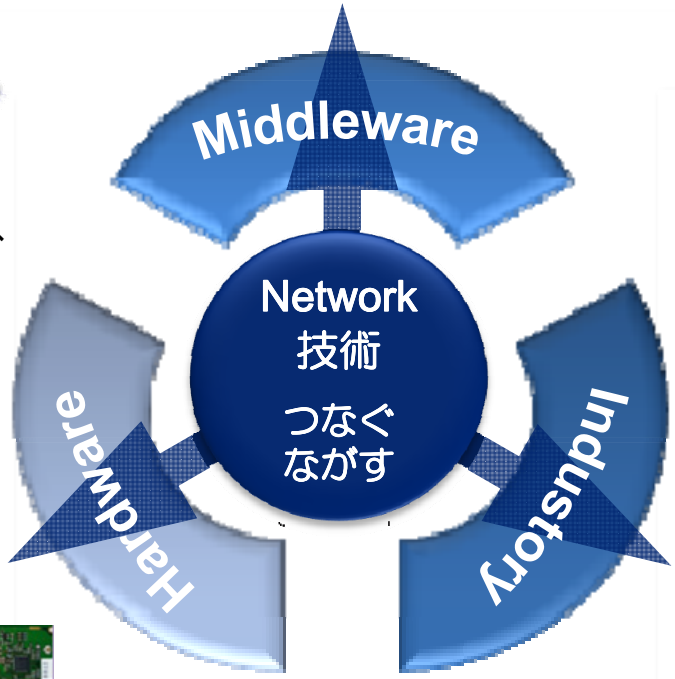
・TCP/IP(KASAGOシリーズ) ・Mirror Link(Ze-PROシリーズ) ・ONVIF(Ze-PROシリーズ) ・ECHONET Lite ・・・

ハードウェア製品事業

ミドルウェアで培ったコア技術を、
LSI開発・システム開発向けの
ハードウェア製品として
ご提供します。

・LSI/FPGA開発向けIP
（YAMAMEシリーズ）

・システム開発向けモジュール
（Ze-Moduleシリーズ）

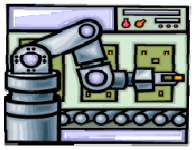


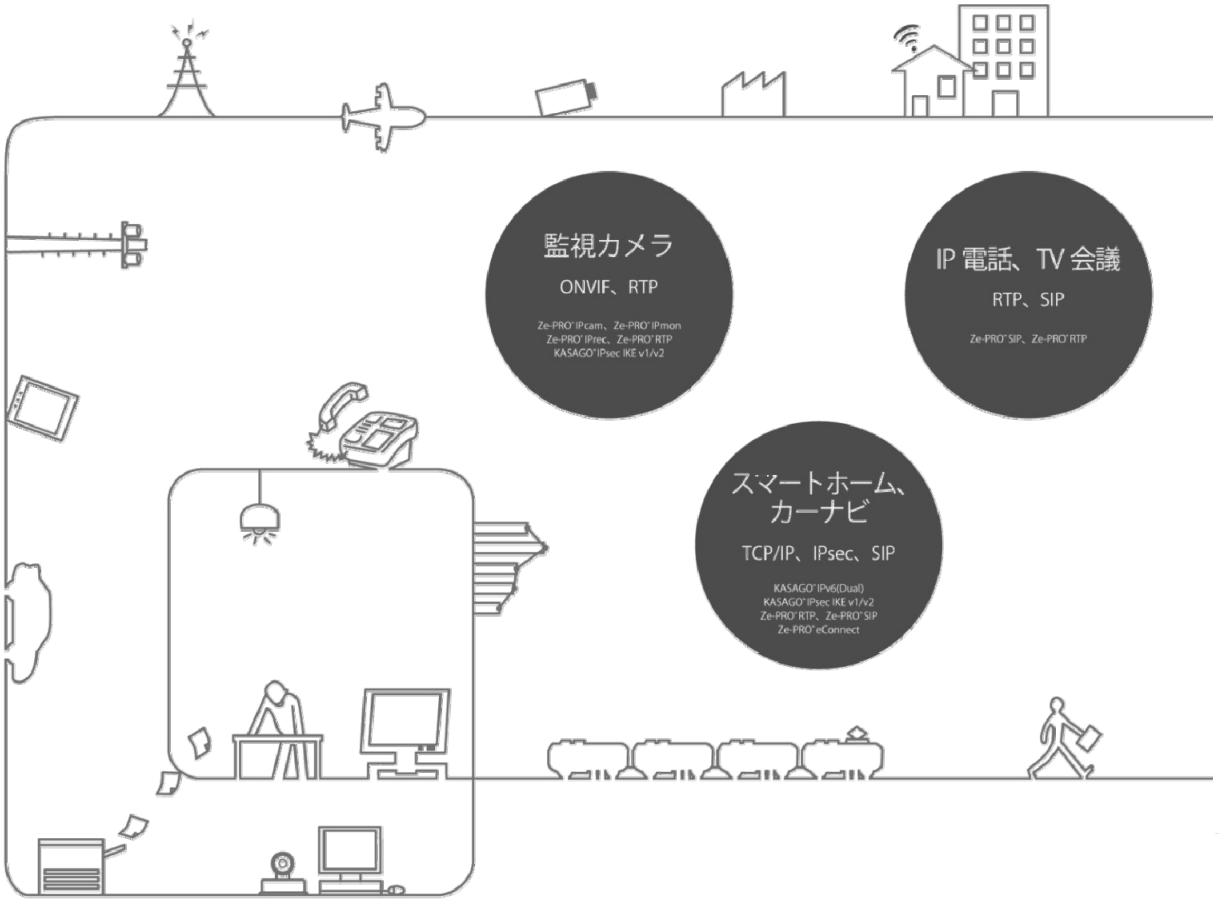
FA製品事業

ミドルウェアで培ったコア技術を、
産業機器向けのSW製品・
HW製品としてご提供します。

・レガシー機器向け
（iNHERITOR Ⅱ-A）
（各種通信ボード）

・FAネットワーク向け
（SoftCom）





図研エルミック株式会社

Tel ： 0120-045-690　　URL ： http://www.elwsc.co.jp/　　Email ： info@elwsc.co.jp

ZUKEN ELMIC Proprietary and Confidential